



## 判例にみる 請負契約の法律実務

山口 康夫 著

A5判 520頁

2006年5月発刊

## 概要

主に平成以降の100件の事例を掲載し、争点や裁判所の判断を詳しく解説しています。約380件に及び参考判例(要旨)を収載してありますので、実務に役立ちます。第2編では、事例を業種別に分類して、特有の問題点を解説しています。

## 目次

- 第1編 請負契約一般 —
- 第1章 請負契約の意義と特質
  - 第1 請負契約の意義
  - 第2 請負と売買
  - 第3 請負と雇用
  - 第4 請負と委任
  - 第5 請負と派遣(労働者派遣)
- 第2章 請負契約の交渉と成立
  - 第1 契約の交渉段階の問題
  - 第2 契約の成立と合意
  - 第3 公共工事と請負契約の成立
  - 第4 請負契約が無効となる場合
- 第3章 請負契約の効力
  - 第1 請負人の義務
  - 第2 注文者の義務
- 第4章 請負目的物の所有権の帰属
  - 第1 所有権の帰属
  - 第2 所有権の移転時期
- 第5章 請負契約と瑕疵担保責任
  - 第1 瑕疵担保責任の法的性質
  - 第2 瑕疵担保責任の要件
  - 第3 瑕疵担保責任の効果
  - 第4 瑕疵と請負代金の支払
  - 第5 担保責任の排除と軽減
  - 第6 担保責任の存続期間
- 第6章 危険負担
  - 第1 危険負担の意義と問題点
  - 第2 両当事者に帰責事由のない履行不能
  - 第3 債権者(注文者)の帰責事由による履行不能
- 第7章 請負契約の解除
  - 第1 解除事由と解除権
  - 第2 解除の効果
- 第2編 業種別請負の問題点 —
- 第1章 公共工事と請負
  - 第1 公共工事請負契約の成立
  - 第2 公共工事における前払金の性質
- 第2章 民間建設工事と請負
  - 第1 建築瑕疵と損害賠償
  - 第2 請負と共同企業体
  - 第3 元請・下請(孫請)
  - 第4 請負代金の回収等(留置権・先取特権)
  - 第5 請負と事情変更の原則
- 第3章 建築設計・監理(建築士)
  - 第1 設計・監理契約の成立と法的性質
  - 第2 設計・監理契約と報酬額の算定
  - 第3 建築士(建築設計監理者)の法的責任
  - 第4 名義貸し(「代願」)の問題
- 第4章 運送
  - 第1 運送契約と請負契約
  - 第2 自動車運行管理請負契約
  - 第3 運送契約と下請
- 第5章 人材派遣、業務委託と業務請負
  - 第1 業務委託と業務請負
  - 第2 業務請負
- 第6章 コンピュータソフト・プログラム開発・製作
  - 第1 コンピュータソフト・プログラム開発・製作
  - 第2 コンピュータソフト開発・製作と債務不履行責任
- 第7章 警備、清掃
  - 第1 警備契約の法的性質
  - 第2 清掃契約の法的性質
- 第8章 広告、宣伝
  - 第1 PR(広告)契約の性質・内容
  - 第2 広告物制作契約の当事者
- 第9章 印刷、製本
  - 第1 印刷契約の当事者
  - 第2 印刷製本契約における瑕疵
  - 第3 印刷製本契約の解除
- 第10章 その他の請負
  - 第1 自動車のオイル交換契約
  - 第2 歌手のマネジメント契約